

市民 ポルタージ

市民編集委員

山本美香さん

憲法週間行事「講演と映画の集いin清瀬」 ～高齢者や介護に関わる方たちが声を上げやすいまちに～

わが国では毎年5月1日から7日までを憲法週間と定め、憲法に関する正しい理解と認識を深めるためのさまざまな行事が全国で開催されています。

清瀬市ではこの憲法週間にちなみ、5月11日に清瀬けやきホールで、清瀬市と東京都人権啓発活動ネットワーク協議会とが主催する「講演と映画の集いin清瀬」が開催されました。憲法に保障された人権（特に高齢者の人権）についてあらためて考える内容となっています。今回は、このイベントの様をお伝えします。

～第1部～安藤和津さんによる講演「私のサヨナラの伝え方」

安藤さんの人気と「高齢者の人権」というテーマが相まって会場は溢れんばかりの人の波。会場に入れなかった人も含め約600人が集ったこのイベント。いかにこのテーマが社会の関心を集めているかが伺えます。



満員の会場

認知症を発症した実母を10年以上にわたり介護された安藤さん。明るくお洒落で気丈なお母様が変わり果てていく姿を詳細に語られました。些細なことで怒りだし、物を投げ始めるようになったお母さん。トイレの壁を汚し、ハサミで洋服を切りだす始末に…。不可解な行動が続きます。問題行動はピアノの先生にまで及びます。

事態がどんどん悪化しても病院で認知症だと診断されることはありませんでした。世のなかにまだ、「認知症」が浸透していなかったからだと言われます。病気かも、と気づき始めたのはお弁当事件。お弁当作りが得意だったお母様が、孫のお弁当にも腐った物や生ものを入れるようになったためでした。そし

て、決定的となったのは転倒を繰り返し、火事をも起こすようになっていったからです。

～それでも寄り添う～

家族が、それでもお母様を見放さなかったのは、それまでにかけてもらった愛情の量、尊敬の念があったからと語られます。重いテーマを明るく、そして時にはユーモラスに話す安藤さん。その後、病気だと判明してから気持ち切り替え、お母様への接し方や食事をヘルシーなものに変えていったところ、見違えるほど穏やかになっていったそうです。

講演中の
安藤和津氏

全力で介護を行った安藤さんですが、振り返って後悔していることがあります。それは「最後の1年半、母を寝たきりにさせず、好きなことを好きなだけさせてあげれば良かった」ことだと言います。今、ご自身が伝えたいのは、困った時は「介護サービスを上手に利用する」、「家族やパートナーを思いやり、

協力しあう」。そのうえで普段から、元気なうちに自分の終末について語り合う場が必要だと話されました。

～第2部～映画「ペコロスの母に会いに行く」

認知症の母と息子の淡々とした日常を綴る、どこか懐かしくハッピーな気持ちになる物語。私たちの遠い記憶を呼び覚まし、暖かい気持ちにさせてくれます。後半、さまざまな課題を乗り越え、博多弁で主人公「ゆういち」が語る「ぼけるとも、悪かことばかりじゃなかかもしれん…。」が心に響く作品でした。



～編集後記～

ほぼ女性が占めていた講演会。終盤は男性（夫）へのメッセージとして「家事力は生活力であり人間力。お互い高齢化社会に向け自立した生活ができるよう積極的に参加していきましょう」と話す安藤さん。「男性を育てる」と題した10項目のチェックリストでは会場を沸かせました。

隣に居合わせた80代の女性には「介護中はこの風に笑えないのが現実。でも楽しみや生きがいを持って前向きに生きていくことが大切よ」とアドバイスを頂きました。

介護保険や民間サービスも大事ですが、高齢化率の高い清瀬では、もう一步踏み込み、地域や社会全体が繋がり、交流ができるシステムが増えると、もっと笑顔の溢れるまちになると感じました。

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

清瀬けやきホールで「清瀬リコーダーフェスティバルvol.3」を開催

4月22日に清瀬けやきホールで「清瀬リコーダーフェスティバルvol.3」が開催されました。リコーダーの新たな魅力を発見してみようと清瀬けやきホールが企画し、過去2回の公演が大変好評だったため、第3回目の開催を迎えました。

当日は市内外から60人ほどが集まり、リコーダーオーケストラの演奏を楽しみました。



公演の様子

第47回東京都農業祭（植木部門）で市内農家が特別賞を受賞

4月21日・22日に神代植物公園特設会場（調布市深大寺元町五丁目）で第47回東京都農業祭（植木部門）が開催され、市内の農家の方々が特別賞を受賞しました。

市内の受賞者は下表のとおりです。おめでとうございます。

賞名	出品者名	樹種名
東京都緑化推進委員会会長賞	松村俊夫（中里在住）	モミジ シシガシラ
東京都農業改良普及事業協議会会長賞		アマミセイシカ
全国共済農業組合連合会東京都本部部長賞	松村勇希（中里在住）	赤花シダレエゴ



受賞した松村俊夫さんと松村勇希さん（左）

シルバー人材センターボランティアによる市役所敷地の植木せん定が行われました

5月16日、シルバー人材センターの植木班など15人が、社会奉仕活動の一環として市役所本庁舎の植木のせん定をボランティアで行いました。

シルバー人材センターでは、今後も活力ある地域社会づくりに貢献していくとのことです。



せん定作業を行うシルバー人材センターの植木班

募集 平成30年度夏季少年体育大会参加者

清瀬市青少年問題協議会では、体育協会と各連盟の協力のもと、剣道・野球・ソフトテニス・卓球の4種目の大会を開催します。

対象 市内在住・在学の小・中学生

日時 ①野球＝7月14日(土)・15日(日)午前8時～②剣道＝7月16日(月)午前9時40分～③ソフトテニス＝8月16日(木)午前9時20分～④卓球＝8月17日(金)午前9時30分～

場所 ①下宿運動公園広場・清瀬内山運動公園広場野球場B面②市民体育館③清瀬内山運動公園テニスコート④市民体育館

申込み・問合せ いずれも6月1日から①③④は6月30日まで、②は6月10日までに児童センターまたは市内小・中学校にある申込書に必要事項を記入し、直接児童センター（火曜休館）☎042・495・7700（剣道連盟に加入している方は直接各稽古場）へ

オオムラサキケージの一般公開

市では、雑木林の整備（若返り）を目的に雑木林の象徴として国蝶「オオムラサキ」の飼育を行っています。清瀬で生まれたオオムラサキをぜひご覧ください。

日時 6月10日(日)～7月11日(水)の水曜日午後2時～4時・日曜日午前10時～午後3時（いずれも雨天中止）

場所 伊藤記念公園 台田の杜（中里六丁目）

※直接会場へ。10人以上の団体の場合のみ平日に限り個別に開放可（電話で下記へ）。

申込み・問合せ 水と緑の環境課緑と公園係☎042・497・2098へ



6月8日(金)から7月20日(金)（予定）まで 神山公園の芝生広場を閉鎖します

神山公園の芝生広場を、気持ちよく利用して頂くために、暑さに強い芝生の苗や種をまきますので、芝生広場を下記の期間閉鎖します。

閉鎖中は、広場にロープをかけて芝生を守るため、通行やなかで遊ぶことはできなくなります。ご理解とご協力をお願いします。

公園名称 神山公園（中清戸三丁目、児童センター正面）

閉鎖期間 6月8日(金)から7月20日(金)まで（再開は7月21日(土)を予定）※広場以外の遊具、親水広場、バスケットコートはこれまでどおり利用できます。

※芝生の育成のため、毎年春と秋に一定期間閉鎖を行っています。

問合せ 水と緑の環境課緑と公園係☎042・497・2098